

## 安全データシート

作成 2022 年 1 月 11 日

## 1. 製品および会社情報

製品名 : LA 培地  
製品番号 : 056488  
発売元 : プリマハム株式会社 基礎研究所  
販売元 : 株式会社つくば食品評価センター 検査試薬事業部  
住所 : 茨城県土浦市中向原 635  
電話番号 : 029-841-8950  
メールアドレス : Allergeneye@primaham.co.jp

## 2. 危険有害性の要約

重要な危険有害性及び影響 : 通常の取扱いでは、危険性は低い  
GHS 分類 : GHS 分類基準では区分に該当しないもしくは分類できない

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物区別 : 混合物

| 化学名または一般名    | 濃度又は濃度範囲 | 化学式            | 官報公示整理番号 |     | C A S 番号  |
|--------------|----------|----------------|----------|-----|-----------|
|              |          |                | 化審法      | 安衛法 |           |
| トリプトン        | 約 24.1%  | —              | 適用外      | —   | —         |
| 酵母エキス        | 約 14.5%  | —              | 適用外      | —   | —         |
| くえん酸三ナトリウム   | 約 9.7%   | C6H5Na3O7・2H2O | 2-1323   | 公表  | 6132-04-3 |
| D(+)-グルコース   | 約 38.6%  | C6H12O6        | 8-46     | 公表  | 50-99-7   |
| 塩化ナトリウム      | 約 9.7%   | NaCl           | 1-236    | 公表  | 7647-14-5 |
| 塩類           | 非公開      | 非公開            | 既存       | 公表  | 非公開       |
| プロモクレゾールパープル | 約 0.1%   | C21H16Br2O5S   | 5-533    | 公表  | 115-40-2  |
| 寒天           | 約 1.4%   | —              | —        | —   | —         |

## 4. 応急措置

吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。  
皮膚に付着した場合 : 直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。  
目に入った場合 : 直ちに流水で十分に洗い流す。異常があれば医師の診断、手当てを受ける。  
飲み込んだ場合 : 直ちに水または食塩水を飲ませて吐かせる。必要に応じて医師の処置を受ける。

## 5. 火災時の措置

消火剤 : 水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類  
使ってはならない消化剤 : 特になし  
特有の消火方法 : 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。  
消火を行う者の保護 : 適切な呼吸保護具、防護服（耐熱性）を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置 : 作業の際は適切な保護具を着用し、飛散したものなどが皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。  
環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意する。  
回収、中和 : 飛散したものは掃き集めて空容器に回収する。

## 7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い  
技術的対策 : 皮膚に付いたり、粉塵を吸入しないように必要に応じて適切な保護具を着用する。  
注意事項 : みだりにエアロゾル、粉塵が発生しないように取扱う。  
保管  
適切な保管条件 : 容器は密栓して保存する。（2-10℃、流通は常温可）  
安全な容器包装材料 : ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

**8. ばく露防止および保護措置**

|          |                      |
|----------|----------------------|
| 設備対策     | : 特になし               |
| 管理濃度     | : 設定されていない           |
| 許容濃度     |                      |
| 日本産業衛生学会 | : データなし              |
| ACGIH    | : データなし              |
| 保護具      |                      |
| 呼吸器の保護具  | : 必要に応じて防じんマスクを着用する。 |
| 手の保護具    | : 必要に応じて保護手袋を着用する。   |
| 目の保護具    | : 必要に応じて保護眼鏡を着用する。   |
| 衛生対策     | : 取扱い後はよく手を洗うこと      |

**9. 物理的および化学的性質**

|           |           |
|-----------|-----------|
| 形状        | : 粉末      |
| 色         | : 淡黄色－淡茶色 |
| 臭い        | : わずかな特異臭 |
| 沸点        | : 分解      |
| 融点        | : 分解      |
| 引火点       | : 不燃性である。 |
| 密度        | : データなし   |
| 溶解性       |           |
| 溶媒に対する溶解性 | : 水 ; 可溶  |

**10. 安定性および反応性**

|            |               |
|------------|---------------|
| 化学的安定性     | : 通常条件で安定である。 |
| 反応性        | : データなし       |
| 避けるべき条件    | : 日光、熱        |
| 混触危険物質     | : データなし       |
| 危険有害な分解生成物 | : 一酸化炭素       |

**11. 有害性情報**

|                  |                                                                                      |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 急性毒性             | : 経口：分類できない。<br>経皮：分類できない。<br>吸入（ガス）：分類できない。<br>吸入（蒸気）：分類できない。<br>吸入（粉塵・ミスト）：分類できない。 |
| 皮膚腐食性・刺激性        | : 分類できない。<br>皮膚に対する刺激性はないが、長時間もしくは繰り返し付けるとかゆみやかぶれを起こすことがあるが、データ不足のため分類できない。          |
| 眼に対する重篤な損傷・刺激性   | : 分類できない。<br>眼を刺激することがあるが、分類できない。                                                    |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性    | : 呼吸器感作性：分類できない。<br>皮膚感作性：分類できない。                                                    |
| 生殖細胞変異原性         | : 分類できない。                                                                            |
| 発がん性             | : 分類できない。                                                                            |
| 生殖毒性             | : 分類できない。                                                                            |
| 特定標的臓器・全身毒性－単回暴露 | : 分類できない。<br>多量に経口摂取すると、悪心、嘔吐、腹痛などを起こすことがあるが、データ不足のため分類できない。                         |
| 特定標的臓器・全身毒性－反復暴露 | : 分類できない。                                                                            |
| 吸引性呼吸器有害性        | : 分類できない。                                                                            |

**12. 環境影響情報**

|                |         |
|----------------|---------|
| 水生環境有害性 短期（急性） | : データなし |
| 水生環境有害性 長期（慢性） | : データなし |
| 残留性/分解性        | : データなし |
| 生体蓄積性          | : データなし |

---

**13. 廃棄上の注意**

- |           |                                                                   |
|-----------|-------------------------------------------------------------------|
| 残余廃棄物     | : 使用後は 121℃20 分で高圧滅菌した後、廃棄する。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。     |
| 汚染容器および包装 | : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。<br>関連法規並びに地方自治体の基準に従って、適切な処分を行う。 |
- 

**14. 輸送上の注意**

- |        |                                                                  |
|--------|------------------------------------------------------------------|
| 国際規制   |                                                                  |
| 陸上規制情報 | : 非該当                                                            |
| 海上規制情報 | : 非該当                                                            |
| 航空規制情報 | : 非該当                                                            |
| 国内規制   |                                                                  |
| 陸上規制情報 | : 分類基準に該当しない。                                                    |
| 海上規制情報 | : 分類基準に該当しない。                                                    |
| 航空規制情報 | : 分類基準に該当しない。                                                    |
| 特別安全対策 | : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。 |
- 

**15. 適用法令**

- |                       |       |
|-----------------------|-------|
| 消防法                   | : 非該当 |
| 毒物及び劇物取締法             | : 非該当 |
| 労働安全衛生法               | : 非該当 |
| 化学物質管理促進法<br>(PRTR 法) | : 非該当 |
- 

**16. その他の情報**

- |      |                                                                                                              |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 参考文献 | GHS に基づく化学品の分類方法 (JIS Z 7252:2019)<br>GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS) (JIS Z 7253:2019) |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
- 

\*この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理学／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。ご使用に際しては、国、地域、機関等の最新の規則、条例、法規制などを調査し、それらを最優先してください。